

国際交流員ダニエルの

KANGA
KOURYUU

カンガ交流



オーストラリアで一番人気のスポーツ「AFL」

オーストラリアはスポーツを愛する国です。「Football（フットボール）」は、特に人気の高いスポーツのひとつです。日本でもなじみ深いサッカーやラグビーだけでなく、一般的なラグビーとはルール異なる「ラグビーリーグ」や「AFL（オーストラリア・フットボール・リーグ）」など、どれも多くのオーストラリア人に愛されています。今回はオーストラリアで一番人気のスポーツ「AFL」を紹介します。どうぞ、楽しんで読んでくださいね。

平均観客動員数は世界中のスポーツの中で“第4位”

AFLは1858年に「フットボール」という名称で誕生しました。もともとはクリケットの選手が冬に行う新しいトレーニングとして始められました。その年に初めて公開試合を行ったところ、エキサイティングでダイナミックなスポーツと高く評価され、少しずつオーストラリアの各地に広まっていきました。現在、プロリーグのAFLには18チームが参加しており、1試合の平均観客動員数は世界中のスポーツの中で第4位を誇ります。

AFLのルールを知ろう！

試合は楕円形のとても広いグラウンドで行います。使用するボールは卵型で、ラグビーボールより一回り小さく、両端はより丸いため、予測不可能なバウンドをします。各チーム22人で18人の選手がグラウンドに、4人の選手がベンチに入ります。勝つには相手側のゴールにボールを運び、ポイントを稼がなくてはなりません。グラウンドの両端に4本のゴールポストが設置されており、相手チームのゴールポストの間にキックすることでポイントを獲得します。内側の高いポストの間をボールが通り抜ければ6点獲得します。高いポストと低いポストの間を通り抜けたり、高いポストに当たったりしたときはすべて1点になります。

ゴールポストまでは、選手がボールを持って走るかチームメイトへのパスが基本です。しかし、持って走るときは15メートルごとにボールを地面につけるか「バウンス（バスケットボールのドリブル）」が必要です。また、ラグビー

オージー・スラング・タイム

オーストラリアのスラングを学ぼう



▲画像提供：
Graceswikifun

"Daisy Cutter"

読み方 「デージー・カタール」

意味 「低いところをバウンドするボール」

「Daisy Cutter」は地面を低くバウンドする速いスピードのボールのことで、野球の「ショートバウンド」のような弾み方をするAFL（オーストラリア・フットボール・リーグ）のスラングです。AFLのグラウンドに花が植えられているわけではありませんが、誰かが地面を転がるボールのことを「Daisy（雛菊）Cutter（切る道具）」と名付け、面白い呼び方だったのですぐに広がりました。現在では、試合の解説者やファンがよく使います。

のようにボールを持っている選手にはタックルができるため、パスしてボールを進めていくことが基本的な戦略となります。

ラグビーとは異なり、前方や後方にパスできますが、そのときにボール



▲写真提供：Flickerd

を投げると反則になります。そのため、拳でボールをはじく「ハンドボール」と呼ぶ独特なパスとキックで行います。キックでパスされたボールをノーバウンドでキャッチすると「マーク」が成立します。マークが成立した選手はフリーキックかそのまま走って攻撃を続けるかを選ぶことができるため、試合を有利に進めることができます。そのため、通常のジャンプキャッチはもちろん、他の選手の背中を使ってのジャンプなどの激しいボールの取り合いになるため、多くの観客にとって一番盛り上がる光景になります。

「AFL」を見て、知って、応援してください

今回はAFLを紹介しました。AFLの楽しさや面白さを感じるには試合を観戦することが一番です。現在はコロナ禍で観戦が難しくなっていますが、もっと知りたい人は「AFL Japan（日本オーストラリアンフットボール協会）」のウェブサイトや試合動画などを見てくださいね。